

県民意識調査
「長野県の観光」

報告書

(2001年11月27日～2002年1月9日実施)

I	調査の設計	1
II	調査の概要	3
III	単純集計	7



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610

<http://www.nagano-yoron.or.jp>

I 調査の設計

◆調査の目的

長野県は山岳・高原、温泉、スキー場などの豊かな自然環境や、それぞれの地域で生まれ受け継がれてきている文化が魅力となって、毎年多くの人を訪れているが、観光に対する志向はライフスタイルや社会経済情勢の変化により、多様化・個性化が進んでいるとの指摘がされており、県内の観光地では入り込み客の減少に苦しんでいる所も多い。

こうした傾向の中で、長野県民は長野県の観光資源やそのあり方にどのような関心を持っているのか、そして観光・行楽のための遠出回数などを含めて今回の調査で探る。

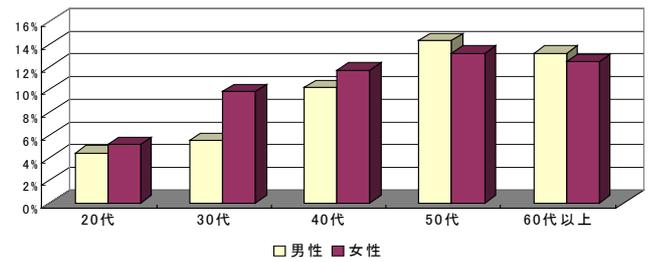
◆調査の設計

- ▽調査対象 長野県内に住む 20 歳以上の男女 1000 人
- ▽抽出方法 層化三段無作為抽出法。対象者は各市町村の選挙人名簿から抽出
- ▽調査方法 郵送
- ▽調査期間 2001 年 11 月 27 日～2002 年 1 月 9 日
- ▽調査地点 17 市 20 町 14 村（計 51 市町村）
- ▽回収結果 有効回収数 561 人（56. 1%）
- ▽調査実施 社団法人長野県世論調査協会

◆ サンプルの内訳

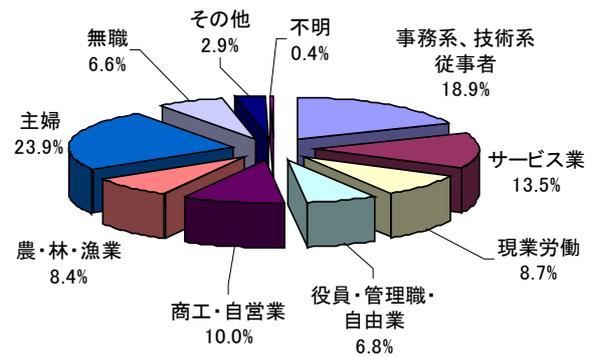
【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代以上
全体	561	54	86	123	154	144
	100.0%	9.6%	15.3%	21.9%	27.5%	25.7%
男性	267	25	31	57	80	74
	47.6%	4.4%	5.5%	10.2%	14.3%	13.2%
女性	294	29	55	66	74	70
	52.4%	5.2%	9.8%	11.7%	13.2%	12.5%



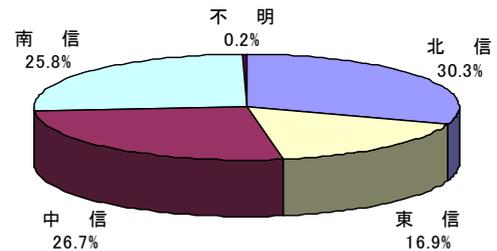
【職業】

事務系、技術系従事者	106	18.9%
サービス業	76	13.5%
現業労働	49	8.7%
役員・管理職・自由業	38	6.8%
商工・自営業	56	10.0%
農・林・漁業	47	8.4%
主婦	134	23.9%
無職	37	6.6%
その他	16	2.9%
不明	2	0.4%



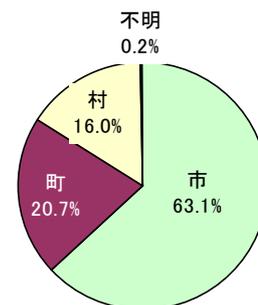
【居住地】

北信	170	30.3%
東信	95	16.9%
中信	150	26.7%
南信	145	25.8%
不明	1	0.2%



【市町村別】

市	354	63.1%
町	116	20.7%
村	90	16.0%
不明	1	0.2%



【県外に住んだ経験】

ある	288	51.3%
ない	272	48.5%
不明	1	0.2%



※注 数表・グラフの%数字は小数点二位で四捨五入。合計は100にならない場合もある = 以下同じ

Ⅱ 調査の概要

①長野県観光の魅力

長野県の観光の魅力については、「山岳・高原・湖」と「温泉」の2項目が50%を超える支持になった。このほか「身近な自然・田園風景」「スキー、スノーボード、スケートなどの冬のスポーツ」といったいずれも自然資源が20%台で上位に入っており、文化的観光資源では、「社寺・仏閣・城などの歴史的建造物・名跡、文化財」の20%台の回答が目立つ。

②観光の振興

観光の振興を図るためには、「自然環境や景観に配慮」が唯一50%台と一番多く、「観光の魅力」（問1）と同様に自然資源を重視する姿勢がうかがえる。続いて「観光地を結ぶ道路体系の整備」「駐車場、トイレなど観光関連施設の整備」「高齢者や障害者に配慮したバリアフリーの施設」などといったインフラ・設備面関連の項目が20%台で並んでいる。

自然・環境に対する関心が世界的に高まっており、観光地づくりにおいても、環境の保全とインフラ・設備面とのバランスをどのようにしてとるかが求められる。また、高齢者や障害者、子どもらだれでもが安心して気持ちよく訪ねることができるような観光を進めることも課題になりそうだ。

③宿泊施設について

宿泊施設には好意的な回答が多く、「施設」「食事」「接客サービス」「料金」のいずれも「満足」「よい」が「不満足」「よくない」を上回っているが、50%を超えて支持された項目はない。

④飲食施設の料理

ドライブイン、食堂など飲食施設の料理の「料金」や「接客サービス」にいい印象を持っている人は少数派で、「味」では僅差で「よい」が「よくない」を上回っている。

⑤土産品店の値段など

土産品店の「品質」と「接客サービス」については評価しているが、「値段」と「個性・特徴・オリジナリティー」については「不満足」「よくない」が多数になっている。

⑥観光地の交通

県内観光地の交通は、「よくない」が高率になり、同様の質問をした宿泊施設、飲食施設、土産品店と比べ際立った違いが出ている。

「交通手段」「交通情報・案内」「駐車場」「道路の整備」のすべての項目で、「よくない」と「どちらかといえばよくない」の合計が60%を超えている。高速道路網が整備されて県外からは県内を訪れやすくなっている一方で、県内の道路事情にはまだまだ利便性の向上が求められているといえそうだ。

⑦長野県の郷土料理

長野県内では各地で地元の素材を生かした料理をてこに地域おこしの活動がみられるが、郷土料理については「素材をいかしている」が最も多く、次いで「物珍しい」「個性・特徴・オリジナリティーがある」などとなっている。それぞれの地域が育ててきた“味の文化”を伝承し、さらに発展させることも観光の大きな魅力となる。

⑧観光の方向

現在の「長野県の観光」について「好ましい方向に向かっている」が多かったのは、「温泉」「スキー、スケートなどの冬のスポーツ」「歴史的建造物、名所・旧跡」「音楽祭、花火などのイベント」の4項目で、「好ましくない方向」は、「自然」「景観・環境」「市街地・ショッピング」の3項目で多く、「歴史を感じさせる街並み」は「好ましい方向」と「どちらともいえない」が同数になった。

そして、「どちらともいえない」が多かったのは、「ゴルフ、ウォーキング、釣りなどのアウトドアスポーツ」「美術館・博物館などの文化施設」「伝統的祭りや芸能」の3項目だった。

⑨長野県を代表する観光地やイベント

全国的にも知名度が高い「上高地」と「善光寺」が、他に大差をつけている。文化的観光資源の「諏訪湖の花火」「御柱祭」、**「軽井沢」**や**「志賀高原」**などの自然資源も上位にあげられている。

⑩長野県産の贈答・お土産

従来から定評のある「リンゴ」「そば」「漬物」の3つが、贈答・お土産品として高い人気を集めている。特に「リンゴ」は80%台になり、ずばぬけて多くなっている。このほか、「農産物」や「ブドウ」も20%台の回答となり信州産ブランドとして利用されている。

一方、「信州味噌」の名前で全国的に知られている「みそ」は、17%台にとどまっている。

⑪観光の地域への影響

観光の地域に対する影響については、プラス面とマイナス面の課題が上位に並び、県民の受け止め方もさまざまだ。

プラス面を評価する「観光客の入り込みにより、地域の活力・明るさをつくり出す」と「地場産品の活用や観光客の消費支出による地場産業の発展」が上位に並び、マイナス面を懸念する「観光客の入り込みによるゴミの増加や騒音など生活環境の悪化」と「観光開発による自然破壊」が続いている。

このほか、「知名度が高まり地域のイメージアップ」「地元雇用機会の増加」などの回答もあった。

⑫主要産業としての観光

観光が長野県の主要な産業のひとつと思う人が80%台と圧倒的に多くなっている。

宿泊、交通、飲食など観光とかわる産業は数多く、経済全体に対する波及効果も大きいとされており、県内の豊かな自然資源や文化的観光資源を生かす知恵が、今後ますます重要性を増すものと思われる。また、男性の方が女性より産業としての位置付けを意識している。

⑬観光・行楽の遠出

6人のうち5人が、この1年間に観光やレクリエーションなどのため国内外を訪れており、長野県民がかなり活発に行動している様子うかがえる。

県内に出かけた人は、夫婦・家族単位で自家用車を使っての日帰りで、国内旅行は夫婦・家族や小グループの形態で自家用車を利用して1泊するケースが一般的といえそう。海外へは約12%が出かけており、多くは1回だが中には3回以上出かけた人もいる。

価値観やライフスタイルの変化などを反映して夫婦・家族や友人・知人らの小グループによる旅行が多くなっているが、団体旅行を利用した人は国内では30%の回答になっており、依然として人気・需要があるようだ。

⑭観光地や観光施設を訪ねる目的

「温泉に入る、湯治」と「自然・風景を見る、親しむ」が、50%台で観光地や観光施設を訪ねる目的の上位に入り、「のんびりとくつろぐ」「家族と一緒に遊ぶ」「史跡・文化財・博物館・美術館などを訪ねる」が20%台で続いている。

男性と女性では全体に同じ傾向になっているが、男性では「自然・風景」が、女性では「温泉」が一番多くなっている。また、年齢別では、「自然・風景」「温泉」が高齢者で多く、「遊園地・テーマパークで遊ぶ」では20～40代で支持されており、世代によって行動目的にかなりの違いがみられる。

⑮連続休暇の余暇時間

3日以上連続休暇があった場合の余暇時間の使い方としては、「日帰りの行楽」が唯一30%台の回答になり、「1日以上旅行」「趣味・娯楽」「家族とのだんらん」「飲食・ショッピング」「自然に親しむ」「何もしないでのんびりする」の6項目が20%台になっている。

20代では「飲食・ショッピング」や「友人・知人らとの交流」「1日以上旅行」が多く、中高齢者では「日帰りの行楽」「趣味・娯楽」「自然に親しむ」などが高率になっている。

Ⅲ 単純集計

◆ 「山岳・高原・湖」「温泉」が自慢

問1 現在の「長野県の観光」には、どのような魅力があると思いますか(3つ以内)		
山岳・高原・湖	318	56.7%
温泉	294	52.4%
身近な自然・田園風景	168	29.9%
社寺・仏閣・城などの歴史的建造物、名跡、文化財	163	29.1%
スキー、スノーボード、スケートなどの冬のスポーツ	150	26.7%
避暑地	87	15.5%
農業体験などの参加体験型観光、各種のくだもの狩り	73	13.0%
郷土色ある食べ物	71	12.7%
音楽祭、花火などのイベント	58	10.3%
登山	57	10.2%
オリンピック施設、会場	55	9.8%
伝統的祭りや芸能	50	8.9%
美術館・博物館などの文化施設	42	7.5%
雪、氷、寒さ	27	4.8%
ゴルフ、ウォーキング、釣り、カヌーなどのアウトドアスポーツ	22	3.9%
市街地・ショッピング	12	2.1%
その他	1	0.2%
特にない・わからない	7	1.2%
不明	1	0.2%

◆ 「自然環境や景観に配慮」や「道路体系の整備」など求める

問2 長野県の観光の振興を図るためには何に力を入れたらいいと思いますか(3つ以内)		
自然環境や景観に配慮	307	54.7%
観光地を結ぶ道路体系の整備	161	28.7%
駐車場、トイレなど観光関連施設の整備	148	26.4%
高齢者や障害者に配慮したバリアフリーの施設	127	22.6%
歴史、文化など地域の特色を生かす	117	20.9%
歩いて楽しむ街並み	115	20.5%
観光PR	105	18.7%
複数観光地の連携・ルート化	90	16.0%
住民や地域の意欲	88	15.7%
接客サービス・もてなしの心	83	14.8%
飲食・土産品などの質の向上	61	10.9%
特産品を素材にした料理	57	10.2%
宿泊施設	56	10.0%
音楽祭、スポーツ大会などイベントの開催	52	9.3%
行政のてこ入れ	42	7.5%
その他	10	1.8%
特にない・わからない	3	0.5%
不明	2	0.4%

◆施設など好意的な受けとめ

問3 長野県内のホテル、旅館などの宿泊施設についてどう思いますか		
A 料金		
満足	18	3.2%
どちらかといえば満足	192	34.2%
どちらかといえば不満足	128	22.8%
不満足	41	7.3%
なんともいえない	173	30.8%
不明	9	1.6%
B 食事		
よい	32	5.7%
どちらかといえばよい	198	35.3%
どちらかといえばよくない	118	21.0%
よくない	52	9.3%
なんともいえない	152	27.1%
不明	9	1.6%
C 接客サービス		
よい	38	6.8%
どちらかといえばよい	198	35.3%
どちらかといえばよくない	114	20.3%
よくない	45	8.0%
なんともいえない	157	28.0%
不明	9	1.6%
D 施設		
よい	41	7.3%
どちらかといえばよい	200	35.7%
どちらかといえばよくない	109	19.4%
よくない	42	7.5%
なんともいえない	160	28.5%
不明	9	1.6%

◆ 「料金」や「接客サービス」は不評

問4 長野県内のドライブイン、食堂などの飲食施設の料理についてどう思いますか		
A 料金		
満足	21	3.7%
どちらかといえば満足	145	25.8%
どちらかといえば不満足	182	32.4%
不満足	86	15.3%
なんともいえない	121	21.6%
不明	6	1.1%
B 食材		
よい	25	4.5%
どちらかといえばよい	174	31.0%
どちらかといえばよくない	147	26.2%
よくない	71	12.7%
なんともいえない	138	24.6%
不明	6	1.1%
C 接客サービス		
よい	24	4.3%
どちらかといえばよい	159	28.3%
どちらかといえばよくない	162	28.9%
よくない	62	11.1%
なんともいえない	149	26.6%
不明	5	0.9%
D 味		
よい	29	5.2%
どちらかといえばよい	174	31.0%
どちらかといえばよくない	144	25.7%
よくない	53	9.4%
なんともいえない	154	27.5%
不明	7	1.2%

◆ 「個性・特徴がない」の指摘

問5 長野県内の土産品店についてどう思いますか		
A 値段		
満足	22	3.9%
どちらかといえば満足	164	29.2%
どちらかといえば不満足	110	19.6%
不満足	110	19.6%
なんともいえない	151	26.9%
不明	4	0.7%
B 品質		
よい	33	5.9%
どちらかといえばよい	214	38.1%
どちらかといえばよくない	98	17.5%
よくない	29	5.2%
なんともいえない	183	32.6%
不明	4	0.7%
C 個性・特徴・オリジナリティー		
ある	38	6.8%
どちらかといえばある	155	27.6%
どちらかといえばない	163	29.1%
ない	102	18.2%
なんともいえない	99	17.6%
不明	4	0.7%
D 土産品店の接客サービス		
よい	38	6.8%
どちらかといえばよい	182	32.4%
どちらかといえばよくない	129	23.0%
よくない	53	9.4%
なんともいえない	155	27.6%
不明	4	0.7%

◆不満多く、今後へ課題

問6 長野県内の観光地の交通についてどう思いますか		
A 交通手段		
よい	20	3.6%
どちらかといえばよい	109	19.4%
どちらかといえばよくない	199	35.5%
よくない	174	31.0%
なんともいえない	54	9.6%
不明	5	0.9%
B 交通情報・案内		
よい	32	5.7%
どちらかといえばよい	109	19.4%
どちらかといえばよくない	193	34.4%
よくない	147	26.2%
なんともいえない	75	13.4%
不明	5	0.9%
C 駐車場		
よい	24	4.3%
どちらかといえばよい	125	22.3%
どちらかといえばよくない	181	32.3%
よくない	166	29.6%
なんともいえない	62	11.1%
不明	3	0.5%
D 道路の整備		
よい	22	3.9%
どちらかといえばよい	109	19.4%
どちらかといえばよくない	179	31.9%
よくない	182	32.4%
なんともいえない	66	11.8%
不明	3	0.5%

◆素材を生かして物珍しい

問7 長野県の郷土料理についてどう思いますか(2つ以内)		
素材を生かしている	266	47.4%
物珍しい	130	23.2%
個性・特徴・オリジナリティーがある	128	22.8%
他県の人に薦められる	81	14.4%
添加物がない	64	11.4%
観光客を呼べる食事	59	10.5%
品質がよい	44	7.8%
その他	26	4.6%
なんともいえない・わからない	86	15.3%
不明	13	2.3%

◆ 「温泉」「音楽祭、花火」などは「好ましい方向」が多数

問8 現在の「長野県の観光」はどちらの方向に向かっていると思いますか		
A 自然		
好ましい方向	191	34.0%
好ましくない方向	237	42.2%
どちらともいえない	116	20.7%
不明	17	3.0%
B 景観・環境		
好ましい方向	175	31.2%
好ましくない方向	235	41.9%
どちらともいえない	130	23.2%
不明	21	3.7%
C 温泉		
好ましい方向	321	57.2%
好ましくない方向	61	10.9%
どちらともいえない	159	28.3%
不明	20	3.6%
D スキー、スノーボード、スケートなどの冬のスポーツ		
好ましい方向	247	44.0%
好ましくない方向	120	21.4%
どちらともいえない	178	31.7%
不明	16	2.9%
E ゴルフ、ウォーキング、釣り、カヌーなどのアウトドアスポーツ		
好ましい方向	155	27.6%
好ましくない方向	113	20.1%
どちらともいえない	271	48.3%
不明	22	3.9%
F 美術館・博物館などの文化施設		
好ましい方向	232	41.4%
好ましくない方向	74	13.2%
どちらともいえない	238	42.4%
不明	17	3.0%
G 社寺・仏閣・城などの歴史的建造物、名所・旧跡		
好ましい方向	248	44.2%
好ましくない方向	55	9.8%
どちらともいえない	243	43.3%
不明	15	2.7%
H 歴史を感じさせる街並み		
好ましい方向	191	34.0%
好ましくない方向	163	29.1%
どちらともいえない	191	34.0%
不明	16	2.9%
I 伝統的祭りや芸能		
好ましい方向	212	37.8%
好ましくない方向	110	19.6%
どちらともいえない	220	39.2%
不明	19	3.4%
J 音楽祭、花火などのイベント		
好ましい方向	263	46.9%
好ましくない方向	71	12.7%
どちらともいえない	210	37.4%
不明	17	3.0%
K 市街地・ショッピング		
好ましい方向	107	19.1%
好ましくない方向	251	44.7%
どちらともいえない	189	33.7%
不明	14	2.5%

◆やはり上高地や善光寺が上位

問9 長野県を代表する観光地や観光イベントとしてはどんなものをお考えですか(2つ以内)	
上高地	80人
善光寺	62人
諏訪の花火	48人
軽井沢	33人
諏訪の御柱祭	28人
松本国宝松本城	15人
志賀高原	14人
サイトウキネンフェスティバル	12人
自然を生かす	11人
登山やトレッキング	11人
善光寺の御開帳	9人
霧ヶ峰、美ヶ原	8人
北アルプス	6人
白馬	6人
伝統的な祭り	6人
スキー・スケートなどのウィンタースポーツ	5人
高遠の桜	4人
農業中心のイベント	4人
黒部ダム	3人
霜月祭り	3人
白骨温泉	3人
えびす講の花火	3人
スキー、スケートのワールドカップ開催	3人
各地の夏祭り	2人
駒ヶ岳ロープウェイ	2人
湖	2人
諏訪湖	2人
野沢温泉の火祭り	2人
斑尾JAZZフェスティバル	2人
サッカーや野球の試合	2人
松代	2人

※以下は省略

◆ 「リンゴ」「そば」「漬物」が御三家

問10 長野県産を贈答・お土産に使うとしたら、主にどんな物を選びますか(3つ以内)		
リンゴ	467	83.2%
そば	280	49.9%
漬物	232	41.4%
農産物	144	25.7%
ブドウ	112	20.0%
みそ	100	17.8%
工芸品・民芸品	69	12.3%
酒類	64	11.4%
菓子	63	11.2%
ナシ	31	5.5%
リンゴ、ブドウ、ナシ以外の果物	22	3.9%
食料品	18	3.2%
魚介類	4	0.7%
肉類	1	0.2%
その他	5	0.9%
特にない・わからない	2	0.4%
不明	6	1.1%

◆ プラス面とマイナス面と

問11 観光は、あなたの地域にどのような影響をもたらすと思いますか。特に影響の大きいもの3つ以内でお答えください		
観光客の入り込みにより、地域の活力・明るさをつくり出す	321	57.2%
地場産品の活用や観光客の消費支出による地場産業の発展	273	48.7%
観光客の入り込みによるゴミの増加や騒音など生活環境の悪化	268	47.8%
観光開発による自然破壊	207	36.9%
知名度が高まり地域のイメージアップ	169	30.1%
地元雇用機会の増加	140	25.0%
観光客と住民との交流による地域再開発の契機	70	12.5%
スキー場やゴルフ場などのレクリエーション施設の設置による、地元の人の憩いの場をつくり出す	55	9.8%
特に影響はない	8	1.4%
その他	7	1.2%
わからない	7	1.2%

◆ 「主要な産業」が大半

問12 観光が長野県の主要な産業のひとつだと思いますか		
思う	271	48.3%
どちらかといえば思う	191	34.0%
どちらかといえば思わない	34	6.1%
思わない	34	6.1%
わからない	24	4.3%
不明	7	1.2%

◆活発に県内外を旅行

問13 この1年間に観光、レクリエーションなどのため長野県内を含め、国内外を訪れましたか (複数回答可)		
県内を訪れた	406	72.4%
国内を訪れた	386	68.8%
海外を訪れた	66	11.8%
訪れていない	85	15.2%

◆「県内」「国内」は3回以上が最多

問14 出かけたのは合わせて何回ですか		
A 県内		
1回	91	22.4%
2回	108	26.6%
3回以上	207	51.0%
B 国内		
1回	120	31.1%
2回	131	33.9%
3回以上	135	35.0%
C 海外		
1回	58	87.9%
2回	6	9.1%
3回以上	2	3.0%

◆「県内」は「日帰り」、「国内」は「1泊」で遠出

問15 日帰りでしたか。宿泊しましたか(複数回答可)		
A 県内		
日帰り	348	85.7%
1泊	171	42.1%
2泊	22	5.4%
3泊以上	9	2.2%
B 国内		
日帰り	143	37.0%
1泊	234	60.6%
2泊	120	31.1%
3泊以上	70	18.1%
不明	4	1.0%

◆ 「夫婦・家族」「小グループ」が主流

問16 個人、あるいはグループでしたか(複数回答可)		
A 県内		
個人	100	24.6%
夫婦	118	29.1%
家族	197	48.5%
小グループ	184	45.3%
団体	67	16.5%
その他	3	0.7%
B 国内		
個人	73	18.9%
夫婦	103	26.7%
家族	157	40.7%
小グループ	158	40.9%
団体	118	30.6%
その他	7	1.8%
不明	1	0.3%

◆マイカー利用が目立つ、「貸切バス」も健闘

問17 主にどのような交通手段を利用しましたか(複数回答可)		
A 県内		
自家用車	372	91.6%
鉄道	44	10.8%
路線バス	28	6.9%
タクシー	10	2.5%
貸切バス	92	22.7%
徒歩	16	3.9%
飛行機	0	0.0%
その他	3	0.7%
不明	1	0.2%
B 国内		
自家用車	242	62.7%
鉄道	131	33.9%
路線バス	28	7.3%
タクシー	23	6.0%
貸切バス	170	44.0%
徒歩	9	2.3%
飛行機	42	10.9%
その他	14	3.6%
不明	1	0.3%

◆ 「スキーをした」は少数派

問18 昨シーズンにスキーやスノーボードをしましたか		
スキーをした	71	12.7%
スノーボードをした	16	2.9%
スキーとスノーボードをした	2	0.4%
どちらもしない	472	84.1%

◆ 多い3回以上の人

問19 回数は合わせて何回ですか		
1回	24	27.0%
2回	29	32.6%
3回以上	35	39.3%
不明	1	1.1%

◆ 「温泉」「自然・風景」が優位

問20 観光地や観光施設などを訪ねる主な目的はなんですか(3つ以内)		
温泉に入る、湯治	312	55.6%
自然・風景を見る、親しむ	306	54.5%
のんびりとくつろぐ	142	25.3%
家族と一緒に遊ぶ	129	23.0%
史跡・文化財・博物館・美術館などを訪ねる	124	22.1%
郷土料理を食べる	91	16.2%
遊園地・テーマパークで遊ぶ	88	15.7%
車でのドライブ	87	15.5%
一緒に行った人たちとにぎやかに過ごす	78	13.9%
スポーツ、レクリエーション活動	57	10.2%
神社・仏閣などの参拝	48	8.6%
音楽祭や花火などのイベント	43	7.7%
都市での観光・体験	34	6.1%
名産品・特産品の買い物	29	5.2%
祭りなどの伝統行事や民俗芸能	19	3.4%
旅先での出会いや交流	17	3.0%
体験型レクリエーション	7	1.2%
その他	3	0.5%
特にない	3	0.5%
不明	4	0.7%

◆ 「日帰りの行楽」や「1日以上の旅

問21 3日以上連続休暇がありましたら、余暇時間は主にどのようなことをしたいですか(3つ以内)		
日帰りの行楽	202	36.0%
1日以上の旅	142	25.3%
趣味・娯楽	133	23.7%
家族とのだんらん	124	22.1%
飲食・ショッピング	119	21.2%
自然に親しむ	116	20.7%
何もしないでのんびりする	112	20.0%
ドライブ	94	16.8%
友人・知人らとの交流	92	16.4%
読書、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌	82	14.6%
スポーツ活動	80	14.3%
家事	77	13.7%
神社、仏閣、史跡、文化財を訪ねる	52	9.3%
遊園地・テーマパーク	52	9.3%
美術館、展覧会、音楽会	40	7.1%
帰省のための旅	21	3.7%
学習活動	17	3.0%
ボランティア活動	16	2.9%
パソコン、インターネット	15	2.7%
テレビゲーム	7	1.2%
コミュニティ活動	7	1.2%
休みはとりたくない	0	0.0%
その他	1	0.2%
特にない・わからない	2	0.4%
不明	2	0.4%

◆ 「教養・趣味」「余暇・レジャー」に力

問22 今後の生活で特にどのような面に力を入れたいと思いますか(3つ以内)		
教養・趣味	335	59.7%
余暇・レジャー	313	55.8%
食生活	246	43.9%
貯蓄	179	31.9%
住生活	147	26.2%
子どもの教育	117	20.9%
自動車・電気製品・家具などの耐久消費財	73	13.0%
衣生活	35	6.2%
その他	16	2.9%
特にない・わからない	14	2.5%
不明	1	0.2%